

# 議会だより

# せら

心癒される  
春の花の競演

## ■今号の主な記事

- 脱コロナ飛躍の年に …… 2～3  
注目事業 …… 4～5  
町民の声を背に議論 …… 6～7  
委員会は今 …… 11～14  
ズバリ町政を問う …… 15～25  
サロンの仲間たち …… 26

p.26に表紙紹介

No.73

令和5年4月14日発行

メールアドレス [gikai@town.sera.hiroshima.jp](mailto:gikai@town.sera.hiroshima.jp)

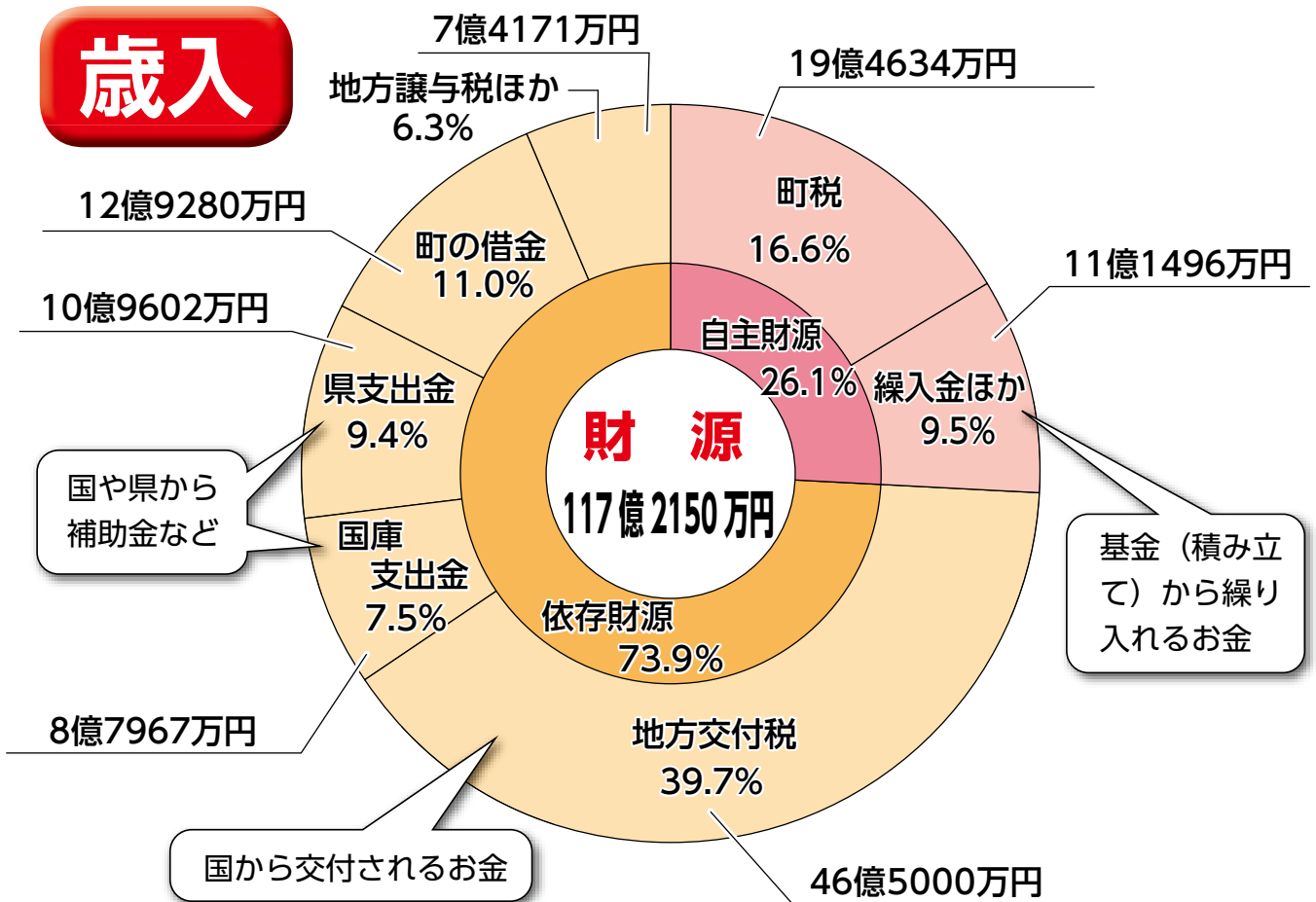
発行／広島県世羅町議会 編集／議会広報広聴常任委員会



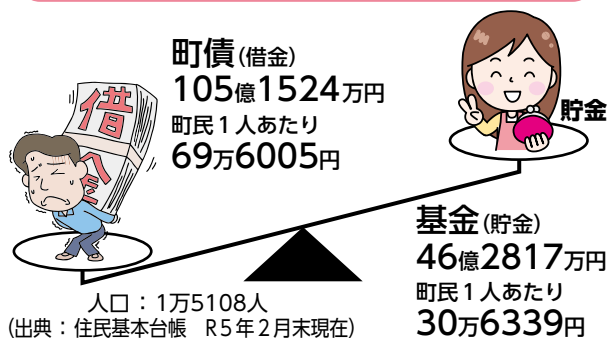
# 飛躍の年に

## 住み続けたい魅力ある町へ

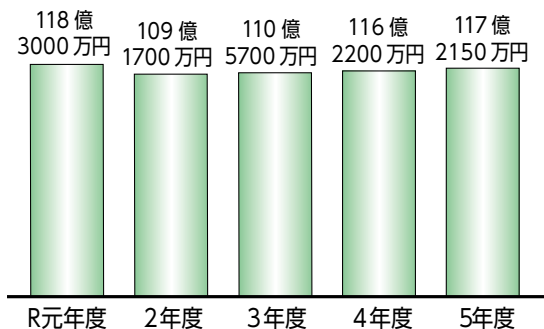
### 歳入



### 町債 (借金) と基金 (貯金) の状況 (R6年3月末[見込]・一般会計分)



### 5年間の一般会計予算の推移 (当初)



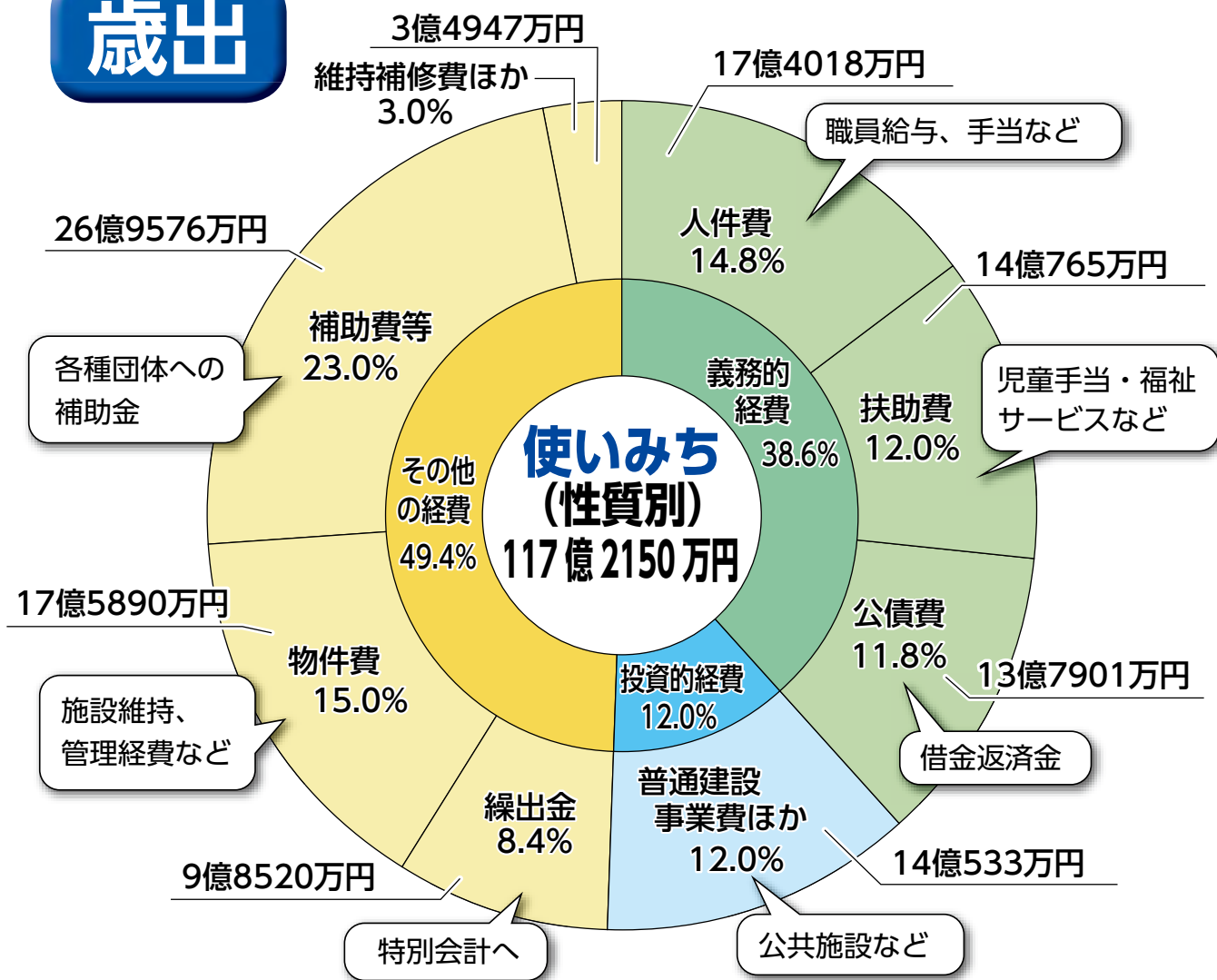
令和5年  
第1回定例会

3月2日から  
20日まで開会

# 脱コロナ

## 一部訂正予算でスタート

### 歳出



※構成比は、表示単位未満の数値を四捨五入しているため、合計が一致しない場合がある。

### ■ 一部訂正予算

辺地に係る総合整備計画の変更が否決となったため、山福田自治センター建設費を減額した。

# 魅力ある ふるさとづくりは **これだ!!**

今年度の主な事業を紹介します。

7 エネルギーもみんなに  
使ってクリーンに  
する

## バイオマス産業都市 構想支援業務



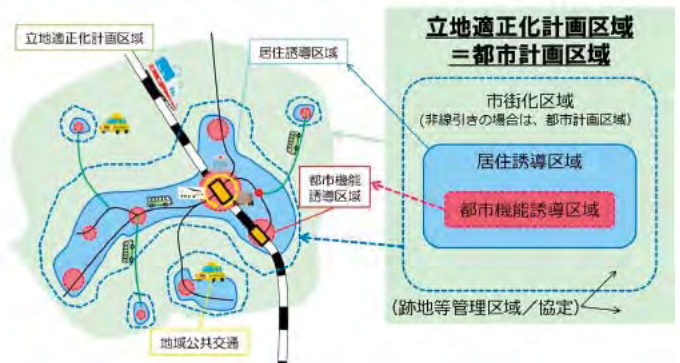
協議会を設置し、  
プロジェクトの進捗管理などを行う

**新規** 220万円

11 住み続けられる  
まちづくりを

## 立地適正化計画策定事業

立地適正化計画の区域等



都市機能の誘導によるコンパクトな  
都市実現化の方針を示す計画を策定

**新規** 800万円

3 すべての人に  
健康と福祉を

## 防犯機能付き電話機等 購入費補助事業



特殊詐欺の未然防止のため、  
防犯機能付き電話機の入力費用の一部を補助

**新規** 58万円

4 質の高い教育を  
みんなに

## 元気な地域づくり 応援事業



ふるさと納税を活用し、魅力あるまちづくりを目指して  
活動する団体を支援する

**新規** 940万円



ここに注目！

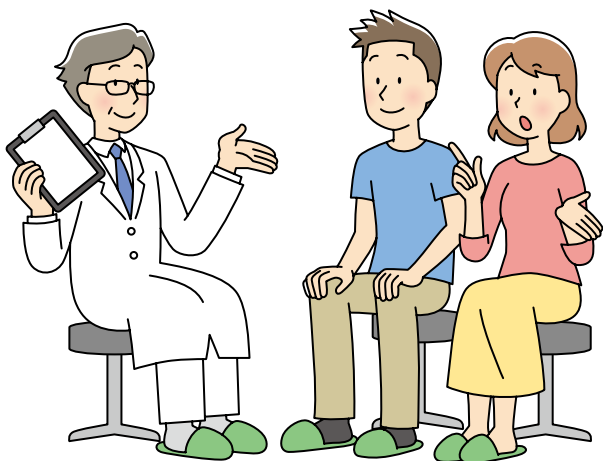
# いつまでも住み続けたい

令和5年度の予算が決定しました。

3 すべての人に  
健康と福祉を



## 不妊治療費助成事業



不妊治療の検査や治療費用の一部を助成

**一部新規** 180万円

11 住み続けられる  
まちづくりを



15 緑の豊かさも  
暮らしを



## 町道草刈り作業 交付金事業



地域ぐるみ等の草刈り作業を行う活動に  
交付金を交付する

**拡充** 1100万円

2 健康  
を



3 健康と福祉を  
を



4 健康と福祉を  
を



## 学校給食センター 整備事業



基本計画に基づき、施設整備する

**拡充** 6億4645万円

4 質の高い教育を  
みんなに



## 世羅高校教育環境 支援事業



将来を担う人材の確保・育成を図る

**拡充** 750万円



# 町民の声を背に議論白熱 活発な議論で当初予算をチエック

## 施政方針

### 教職員の環境整備

ICT活用により業務改善が図られているが、なぜ多忙すぎるのか。

### 徳光委員

### 学校教育課長

多忙感是个々の教員が感じる部分だが、ICT活用で教材研究等の効率化を図り、子ども達と向き合う時間を確保できるように改善を図っている。

### 学校給食センター

### 高橋委員

進捗状況を丁寧に説明してほしい。

### 学校教育課長

正確に遅滞なく進んでいる、丁寧な説

## 予算審査特別委員会

委員長…上羽場 幸男  
副委員長…上本 真剛

明をしていく。

### 学校運営協議会制度

### 上本委員

町民はどのようにして、話し合いの結果を知ることができなのか。

### 学校教育課長

学校運営協議会の様子の発信は、今後検討していく。

## 歳入

### 滞納繰越

### 田原委員

国営造成事業4821万円の返済計画は。

### 産業振興課長

納付できるような計画を立て進める。

## 歳出

### 放課後児童クラブ委託事業

### 山田委員

かなりの増額になっているが、委託先が変わるのか。

### 子育て支援課長

(株)明日葉という業者に委託する。トラブルなどの対応に新たに事業管理者を置く。その方の人件費が増えた。

### 土地賃借料

### 高橋委員

温泉施設の土地賃借料に、なぜ町が間に入っているのか。

### 商工観光課長

行政機関として温

泉施設を整備し、民間活力を入れていく形の中で、こういった取組みをしている。

### 互助輸送推進事業

### 上本委員

増額した予算の使い道は。

### 企画課長

計画書作成に300万円、輸送実走・社会実験などに150万円を予定。

### 町道草刈り作業交付金

### 矢山委員

町民が担っている作業割合は。

### 建設課長

草刈り作業路1654kmのうち、約30%について草刈り作業交付金を活用し管理している。

### 脱水汚泥運搬・処理業務

### 向谷委員

運搬・処理業務が61%アップ、燃やす



児童クラブの元気な子どもたち

ごみ処理も48%アップになった理由は。町民課長

美化センターの光熱費や、運搬車両の燃料費高騰による増である。

### 生活保護費

### 田原委員

昨年に比べて大幅に削減されているが要因は。

### 福祉課長

受給者は10人程度減ると見込んでいる。介護の扶助費は増額で、医療費は減額している。

### 地域商品券発行事業

### 藤井委員

とくとく商品券があるが、紙媒体に特化せず、電子化の検討を。





インバウンドによる観光客増を期待

## 商工観光課長

事務負担がかかるが、利便性を考え、紙媒体や電子化も研究を深める。

## 世羅町観光協会補助金

詳細について伺う。

## 高橋委員

周遊対策、近隣市町観光協会との連携、

広告宣伝事業、番組制作などの事業と事務費を計上している。

## 母子家庭等自立支援給付金

## 松尾委員

資格を取るための生活費補助だが、デジタル関係の資格も含まれるのか。

## 子育て支援課長

国に確認して、対

象となれば県に要望する。

## 小規模崩壊地復旧工事

## 久保委員

何か所での地域の事業か。

## 産業振興課長

裏山などの災害防止を行っている、賀茂地区、青水地区で2件である。

## 中学活動地域移行協議会設置

## 山田委員

国の方針だが、地域の方が今後を懸念されている、協議会を設置してどのようになるのか。

## 学校教育課長

部活動の地域移行は、指導者や活動場所の確保が懸念され、課題などを検討していく。

## 防犯機材等購入費補助金

## 高橋委員

携帯電話が普及し

ているので、固定電話が絶対必要なのかも含めて案内を進めてほしい。

## 総務課長

特殊詐欺などにおいて

は接触をしないのが一番であり、固定電話が必要か否かを併せて説明し、被害防止につなげる。

## 広島県水道広域連合負担金

## 矢山委員

一定に事業費に関する負担金だが内容は。

## 上下水道課長

組織が変わるので負担金で計上している。企業債の元利償還分と、人件費部分を一般会計が負担している。

## 老朽住宅除却補助金

## 向谷委員

予算が増加している理由と、空き地バンクとの関係性は。

## 建設課長

空き地バンクに登録した場合は、家屋解体に要する補助の上限額を嵩上げする計画を進めている。

## 立地適正化計画策定業務

## 藤井委員

都市マスタープランと立地適正化計画の整合性は。

## 建設課長

都市計画マスタープランの更上位計画となっている。

## 総合健診業務

## 松尾委員

がん検診の受診率と、健診率アップの取組みは。

## 健康保険課長

コロナの影響で若年下がり気味になっている。これまでの受診歴を参考にしながら、個々にあった健診を進める。

## 三原市消防施設等負担金

## 久保委員

施設整備は、町で負担するが、人件費はどのように負担するのか。

## 総務課長

実際に配備されている職員のみの実額を負担する。

## 総括質疑

## 藤井委員

財政調整基金は、本来の20億円をキープすることが難しい財政運営になる。財政の円滑な運営をすべく、財政調整基金をどのように考えているのか。

## 財政課長

財政運営の厳しさは今後も続くことを認識している。

効率的な財政運営で、町民サービスの向上に向けた施策を実施し、持続可能な町づくりにつなげる。



# 令和5年度 予算

## 賛成

## 反対

## 討論

# 賛成多数で可決

3月14～15日の予算審査特別委員会において、令和5年度一般会計予算等について審議され、3月20日の本会議にて、賛成多数により可決されました。

### 賛成

**人口減少社会を見越した、  
快適な町の基盤づくりを**

藤井 照憲

少子化社会への対応として、子育て世代包括支援事業や、観光活性化のためのインバウンド推進事業に取組まれている。光ファイバを活用したデジタル化の推進、財政の健全化に努められ、町民の幸福に尽力されることを要望し、賛成の討論とする。

### 反対

**一般会計・国保・後期高齢者医療・介護保険・公  
共下水道の予算に反対**

矢山 武

障害者福祉の支援拡充、学校における安心・安全な完全給食の実施、農業担い手不足の具体策、公共下水道運営の改善などが不十分である。限られた財政の中で、町民が希望を持てる町づくり政策を求めて反対討論とする。

議会より  
要望書を提出!

## 第1回 臨時会 補正予算

令和5年2月9日

### ●世羅町鳥インフルエンザ中小関連事業者緊急対策支援事業 事業費 1000万円

(目的) 高病原性鳥インフルエンザの影響で、売上高の減少により経営の安定に支障が生じている中小事業者の事業継続を支援する。

### ●世羅町鳥インフルエンザ中小関連事業者融資緊急対策支援事業 事業費 255万円

(目的) 高病原性鳥インフルエンザの影響により、事業活動の縮小を余儀なくされた中小事業者の金融対策を図るため、町預託融資を活用した中小事業者を支援する。

## 人権擁護委員の推薦

現委員の任期満了に伴い、新たな人権擁護委員に

佐々木 千歳さん (小国) を適任とすることにした。

山口 さつきさん (津口) を適任とすることにした。



## 請願・陳情の審査及び採決結果

3月定例会において、2件の請願・陳情審査を行い、本会議で採決しました。

番号	件名	請願・陳情者	委員会の審査意見・結果	本会議採決結果
1	「尾道」ナンバー導入に関する請願書	世羅郡世羅町西上原 世羅郡飲食組合組合長 大谷 敏朗 外6名 紹介議員 藤井 照憲	地域振興のために尾道市との連携は重要であるなどの意見が出され、賛成全員により「採択すべきもの」と決定。	不採択
2	障害者等弱者のための緊急避難所設置にかかわる要望書	世羅町大字小世良 世羅町障害者の暮らしを考える会(世障会) 会長 盛次 信晴	緊急避難所の設置は、非常に急ぐ話である。しっかり行政に施策を進めていただくためにも採択すべきなどの意見が出され、賛成全員により「採択すべきもの」と決定。	採択

## 提出議案等の採決結果

令和5年 第1回世羅町議会臨時会（令和5年2月9日）

(報告を受けたもの)

議案番号	提出議案
報告第1号	損害賠償に係る和解及び損害賠償の額の決定について
報告第2号	損害賠償に係る和解及び損害賠償の額の決定について
報告第3号	損害賠償に係る和解及び損害賠償の額の決定について

(全員一致で決定したもの)

議案番号	提出議案	採決
議案第1号	令和4年度一般会計補正予算(第8号)	可決

令和5年 第1回世羅町議会定例会（令和5年3月）

(適任としたもの)

議案番号	提出議案
諮問第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて
諮問第2号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて

(賛否の分かれたもの)

議案番号	提出議案	採決	高橋	上羽場	上本	矢山	向谷	田原	藤井	松尾	徳光	久保	山田
議案第8号	令和4年度上水道事業会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○
議案第9号	令和4年度公共下水道事業会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○
議案第11号	辺地に係る総合整備計画の変更について	否決	●	●	○	○	○	●	●	○	●	○	●
議案第12号	八田原グリーンパークの指定管理者の選定について ((有)ジャパングリーンサービス 10年間)	可決	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○



議案番号	提出議案	採決	高橋	上場	上本	矢山	向谷	田原	藤井	松尾	徳光	久保	山田
議案第30号	世羅町建設事業分担金の徴収について	可決	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○
発議第1号	世羅町議会の個人情報の保護に関する条例の制定について	可決	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○
発議第2号	世羅町議会の議長が管理する情報の開示等に関する規則の一部を改正する規則	可決	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○
議案第13号	せらにし青少年旅行村いこいの広場等の指定管理者の選定について((有)ジャパングリーンサービス 10年間)	可決	●	●	○	○	○	○	●	○	○	○	●
議案第38号	世羅町水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○
議案第39号	世羅町水道事業給水条例を廃止する条例	可決	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○
議案第40号	世羅町水道事業に係る布設工事監督者及び水道技術管理者に関する条例を廃止する条例	可決	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○
議案第41号	世羅町優良田園住宅(宇津戸美咲団地)飲料水供給施設給水条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○
議案第31号	令和5年度一般会計予算	可決	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○
議案第32号	令和5年度国民健康保険事業特別会計予算	可決	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○
議案第33号	令和5年度後期高齢者医療制度特別会計予算	可決	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○
議案第34号	令和5年度介護保険事業特別会計予算	可決	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○
議案第37号	令和5年度公共下水道事業会計予算	可決	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○
請願第1号	「尾道」ナンバー導入に関する請願書	不採択	●	●	●	○	●	○	○	○	○	○	●

○：賛成 ●：反対

(全員一致で決定したもの)

議案番号	提出議案	採決	議案番号	提出議案	採決
議案第2号	令和4年度一般会計補正予算(第9号)	可決	議案第21号	世羅町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	可決
議案第3号	令和4年度国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)	可決	議案第22号	世羅町職員の定年前に退職する意思を有する職員の募集等に関する条例の制定について	可決
議案第4号	令和4年度後期高齢者医療制度特別会計補正予算(第3号)	可決	議案第23号	世羅町職員の分限に関する手続及び効果に関する条例の一部を改正する条例	可決
議案第5号	令和4年度介護保険事業特別会計補正予算(第3号)	可決	議案第24号	世羅町職員の懲戒の手続及び効果に関する条例の一部を改正する条例	可決
議案第6号	令和4年度介護サービス事業特別会計補正予算(第3号)	可決	議案第25号	世羅町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例	可決
議案第7号	令和4年度農業集落排水事業特別会計補正予算(第3号)	可決	議案第26号	世羅町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	可決
議案第10号	町道路線の認定について(平帽子3号線、本田1号線、本田2号線、大田1号線)	可決	議案第27号	世羅町人事行政の運営等の状況の公表に関する条例の一部を改正する条例	可決
議案第14号	世羅の宿ひがしの指定管理者の選定について(東自治会 3年間)	可決	議案第28号	世羅町職員の公益法人等への派遣等に関する条例の一部を改正する条例	可決
議案第15号	世羅町特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	可決	議案第29号	世羅町国民健康保険条例の一部を改正する条例	可決
議案第16号	世羅町個人情報の保護に関する法律施行条例の制定について	可決	議案第31号	令和5年度一般会計予算の一部訂正について	許可
議案第17号	世羅町情報公開・個人情報保護審査会条例の制定について	可決	発議第3号	带状疱疹ワクチンへの助成並びに定期接種化を求める意見書提出について	可決
議案第18号	世羅町情報公開条例の一部を改正する条例	可決	議案第35号	令和5年度介護サービス事業特別会計予算	可決
議案第19号	世羅町職員の再任用に関する条例を廃止する条例	可決	議案第36号	令和5年度農業集落排水事業特別会計予算	可決
議案第20号	世羅町職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例	可決	陳情第2号	障害者等弱者のための緊急避難所設置にかかわる要望書	採択



特別委員会とは…特別委員会は、特定の問題を審査または調査するために必要に応じて設置される委員会です。

# 報告します 委員会は 今

## 議会の個人情報保護 に関する条例制定

### 議会改革調査特別委員会

#### ●条例制定

令和5年4月から  
の改正個人情報保護  
法の施行に伴い、議  
会の個人情報に関す  
る条例の制定が必要  
となるため、本会議  
に提案することとし  
た。

#### ●議員研修

新年度も2回の研  
修をすることとし、  
内容を協議すること  
を確認した。

#### ●タブレット端末導 入に伴う規程整備

議員への配布前の  
準備として、昨年よ  
り検討していた規程  
の内容を確認した。



## 工期を5月末まで延長

### 光ファイバ網整備調査特別委員会

#### ●整備進捗状況

2月時点での光ケ  
ーブル化への加入者  
の引き込み工事は、  
残り17件、宅内工事  
は、残り18件、現在  
8班体制で、希望日  
に合わせた工事とな  
る。

工事に要  
する時間は、  
1件あたり  
最大半日を  
要し、工期  
内での完成  
が困難にな  
り、5月末  
に延長予定。

#### ●三原テレビ(株) 第39期決算状況

令和3年10月から  
令和4年9月までの  
世羅町に關係する純  
利益は2600万円  
余で、この金額から  
500万円を差し引  
いた残額の3分の2

の、1400万円余  
が町への賃借料とし  
て納付される。

増額の主な要因  
は、光ケーブル化に  
よりインターネット  
の新規申し込みによ  
る加入者増が主要  
因となっている。



撤去が進む旧情報通信設備



# 行政組織のデジタル化を調査

産業振興課・建設課・上下水道課

デジタル化推進調査特別委員会

## 産業振興課

●各種行政手続きや行政サービスのデジタル化及びオンライン化を推進

・取組状況  
電子申請システム（補助金・交付金）の活用を推進  
県や森林組合と連携し、林地台帳を整備

## 建設課

●電子申請やデジタル技術を活用した行政サービスを可能なものから実施及び電子決済やペーパーレス化などによる業務

## の効率化を推進

・取組状況  
住宅使用料納付に活用

## 上下水道課

●各種行政手続きや行政サービスのデジタル化及びオンライン化を推進

・取組状況  
コンビニ納付・スマートフォン決済の

## 議会

実施  
スマートメーターの導入による効果を検討する。

## ●タブレット端末の購入

・(株)ティーガイア西日本支社と382万円余で契約を締結し、納品予定。



タブレット活用がスタート

# 「No.73議会だより」発行などを協議

議会広報広聴常任委員会

## ●議会だよりせら

・表紙  
発行の都度協議  
「明日への希望に満ちた笑顔」を題材とする。

・裏表紙  
甲山地域のサロンを紹介する。  
編集後記など  
順番で担当する。  
閉会中調査  
3月22日から28日までとする。

## ●議会報告会・意見交換会

・実施の方法  
世羅高校を相手方として、開催する。  
・開催時期など  
相手方と正副委員長が調整し、委員会に諮り決定する。  
このほか、詳細な要領は閉会中の委員会において協議決定

## ●その他

・町村議会広報クリ

する。

ニックへの参加を申し合わせた。



広島県町議会議長会 議会広報コンクール表彰

常任委員会とは…常任委員会は議案や請願・陳情を詳細に審査し、町の事務を専門的に調査するため常時置かれている委員会です。



改装した児童発達支援事業所すずらん

# 帯状疱疹ワクチンの意見書提出を

総務文教常任委員会

## 現地調査

●児童発達支援事業所すずらんリニューアル後の施設運営状況を調査

## 事務調査

### ●特別支援学級数と生徒数の推移

自閉症・情緒学級が増加傾向にあり、平成30年度から令和4年度までの5年間で小学校は1.3倍、中学校では3.2倍になっている。

全体的に増加傾向にあるが、こうした背景の要因としては子どもたち1人ひとりの正確な実態把握、保護者の方々と関係機関との連携がきめ細やかに行われた成果と捉えている。

### ●地域公共交通のあり方

・くるりん号の稼働状況と見直し  
令和4年度、4月1月現在の利用者数は700人で1日平均利用者は、約3.5人。

アンケートや住民からの要望を踏まえ乗車場所の追加により、1周を35分とし、これまでの6便から5便に減便した。

委員から1日(6便)3.5人では今後運行を継続するのは難しい数字であり、デマンド交通の充実に向けた方がいいのではないかとこの意見が出された。

### ●互助輸送推進事業の進捗状況(黒川地区)

自家用車を保有しているボランティアドライバーを各振興会から募り、地域の利用者について乗り

合い無償運送を行うものである。

9月1日から黒川地区内で企画課の公用車の貸し出しを行い実施、利用者は0人。

10月11日より運行日や時間帯などの変更を行い2月末時点で17人、ボランティアの運転実績は0人。

課題としてボランティアドライバーへの送迎への敬遠、無償で送迎してもらうことに気が引ける、逆に料金設定した方が遠慮なく乗りやすいといったことが挙げられている。

本格実施に向けて、ボランティアドライバーの確保が必要。

### ●帯状疱疹ワクチンへの助成並びに定期接種化を求める意見書

委員より、対象人数が多いこと、市町

での対応では膨大な予算がかかる為、実現できていない現状にある。

国において進めていくことが必要であり、意見書提出をしたいとの意見が出され、賛成全員により、意見書を本会議へ提案することとした。

### ●令和5年度行政視察

視察先候補地として出された大阪市住吉区の大空小学校の取組と子育て支援・移住定住の先進地として岡山県奈義町に、視察受入れの状況を確認した。



# バイオマス産業都市構想が認可

今後は推進協議会で具体的内容を協議

産業建設常任委員会

## 現地調査

### ●宇津戸下仮屋地区 臭気測定箇所

現場で感じる臭気と臭気指数の関係及び、現場環境を調査するため、臭気測定箇所6か所を調査した。臭気が、数値以上に厳しい現場であることを確認した。  
(視察写真)

### ●公共下水道処理施設

下水道処理施設の立ち入り調査を行った。設備の稼働状況、保守・点検、設備更新や能力を調査した。



臭気測定箇所 現地確認

## 事務調査

### ●公共下水道整備事業の状況は

令和5年度は、今東地区3工区、栄町地区5工区を計画しており、これで第1期面整備工事が終了する。

今後の課題として、公共柵設置数に対する接続率が約52%と低く、接続勧奨の取組を進める。

### ●バイオマス産業都市構想とは

廃油等を利用した燃料化・リサイクルや豚ふん等を利用したメタン発酵発電・もみがらや花樹剪定枝などを活用したバイオ炭事業など、自身の説明を受けた。バイオマス地産地消を推進するにあたり、2次公害が発生しないことが重要との意見が出た。

### ●指定管理料返還交渉の状況は

代理人を通じての話し合いによる決着は難しく、裁判所による調停により解決を図っていく。

### ●その他

お話しオフィスの整備状況と今後の計画

運営方法の協議を3月末で終了し、4月から本格利用を予定している。

・有害鳥獣の捕獲状況及び補助事業の申請利用実績

捕獲数(イノシシ・シカ)は、1308頭。申請利用実績は112件。

### ●令和5年度行政視察

バイオメタンガス発電と農業特区について、兵庫県養父市の視察を7月頃計画。



# 町政を問う

ただ  
10議員20問を質す

## 一般質問とは？

定例会で、議員が町の施策の状況や方針などについて報告・説明を求め、疑問点を<sup>ただ</sup>質したり政策を提案することを一般質問といいます。

質問時間は1人30分以内で、答弁時間は含みません。

ページ	質問者	質問事項
16	上羽場 幸男議員	1 鳥インフルエンザへの対応は 2 バイオマス産業都市構想とは
17	山田 睦浩議員	1 インフルエンザ予防接種状況は 2 指定管理施設の今後は
18	松尾 陽子議員	1 安心・安全な子育て環境を
19	高橋 公時議員	1 「尾道」ナンバー導入はいかに 2 マイナンバーカードの将来展望は 3 町長交際費はいかに
20	矢山 武議員	1 補聴器の購入と聴力検査に補助を 2 肥料価格高騰対策は 3 子ども医療費と保育料、学校給食無償化を
21	向谷 伸二議員	1 道路法面の草木処理は 2 大雪時における除雪体制は
22	久保 正道議員	1 農業関係の物価高騰の対応策は
23	田原 賢司議員	1 公営企業会計への繰出金ルールは 2 用途地域内の狭隘な町道や排水路整備は
24	藤井 照憲議員	1 田んぼの将来をどうするのか 2 地域再生のカギは
25	上本 剛議員	1 保育の今後は 2 町のDX推進は





うえはば ゆきお 議員  
上羽場 幸男

2 煎餅を  
せ口に

### 問 鳥インフルエンザへの対応は

### 答 事業再開と事業継続を支援

**上羽場** 養鶏業者及び関連事業者も含めた事業継続が大切だ。町として何をするのか。

**町長** 町では、家畜における悪性伝染病が発生した際の対策マニュアルを従前から整備していたが、複数例が同時多発的に起きた場合の対応

に課題が見えた。特に、防疫作業において、作業協力の在り方は、県と市町の行政区分を超えた広域的な対応を見直す必要がある。町がすべきことは、消費者の皆様にご安心していただけるよう風評被害の防止に努めるとともに、早期に養鶏事業者の事業

再開、事業継続が進むよう関係機関などと連携を密に行いたい。

**上羽場** 今後の見通しは。

**産業振興課長** 広島県東部畜産事務所を中心に、発生農家を含めた関係者による事業再開協議を発生例ごとに行っている。養鶏業者の皆様と事業再開が早期に進むよう、きめ細かい対応を進めたい。

最も早い事業再開は4月下旬から、それ以外においても6月中旬から順次事業再開を予定している。

7 エネルギーをみんなに  
そしてクリーンに

### 問 バイオマス産業都市構想とは

### 答 地産地消の循環型社会を形成

**上羽場** バイオマス産業都市構想が国の認可を受けて動き出すが、構想の作成主体と事業実施主体は。

**町長** 本構想は、令和3年度において案を作成し、令和4年9月に国へ提出、令和5年1月に認定を受け、バイオマスを活用した地域循環型の環境にやさしい町づくりを目指す。作成主体は世羅町で、「世羅町バイオマス産業都市構想協議会」において協議をしながら進めた。各事業実施主体は、民間事業者である。

**上羽場** 地域のバイオマス利用計画の中身は。

**産業振興課長** 油脂廃棄物利用の燃料化リサイクル事業、家畜排せ物利用のバイオガス発電事業、間伐材等利用の木質バイオマス発電事業、稲わらやもみ殻利用のバイオ炭事業の4つのプロジェクトを計画している。

**上羽場** 地域経済波及効果は。

**産業振興課長** 経済波及効果は総額で約73億円、その内、雇用所得によるものが約9億円と見込んでおり、



バイオマスで発電

地域経済への波及効果を期待している。  
**上羽場** 新規雇用創出効果は。  
**産業振興課長** 4つのプロジェクトの新規雇用者数は、合計で最大45人の雇用を期待している。



やまだ むつひろ  
山田 睦浩 議員



### 問 インフルエンザ 予防接種状況は

**答** 自己選択に必要な情報提供を

**山田** コロナ禍により経済状況が冷え込み、各家庭、特に乳幼児を育てる若年層家庭は、家族全員が接種すると、かなりの負担があるが、本町の助成金額と利用状況は。

子どものインフルエンザワクチンは任意接種であるため、接種件数は年々減少傾向にある。このため、必要な情報提供や相談に努める。

**町長** 助成額は1回あたり千円で回数は2回までとしている。



### 問 指定管理施設の 今後は

**答** 低利用施設は譲渡を含め検討

**山田** 自治体に代わって公の施設を管理・運営するので、自治体は運営の意識が薄くなる傾向があり、サービスの低下が生じたり、指定管理者が交代するなどのデメリットがあるが、現在の状況は。

**山田** 各施設のあるべき姿とは。

**商工観光課長** 指定管理者に対しては、施設の設置目的を見失わないよう管理運営を指示しており、報告書により点検・確認を行っている。

**町長** 各施設においては、設置管理条例の目的に沿った適正な運営を行っている。

**山田** 観光施設は指定管理料以外にどの程度収益が。

**商工観光課長** 利用料金制度による収益を考慮した指定管理料を算出している。

**商工観光課長** 施設使用料、レンタル料、物品などの売上により

収益を上げている。また、余剰金が発生した際は、施設修繕などに率先して充てていただき、サービス・利便性の向上に努めて頂いている。

**山田** 八田原郷土民俗資料館及び、緑地等管理中央センターは活用がないのであれば、民間譲渡を検討すべきでは。



これからの活用に期待する八田原郷土民俗資料館

**商工観光課長** ここ数年においては周辺の状況にも左右され、利活用度は低下していると認識している。今後、オートキャンプ場などの周辺の活況創出による飲食事業の復活を期待し、次期指定管理期間での利活用を図りたい。





まつお ようこ 議員

3 すべての人に健康と福祉を

### 問 安心・安全な子育て環境を

### 答 健やかな育ちの仕組みづくり

**松尾** 見守り訪問事業の内容・その展開は。

**町長** 毎月1回母子保健推進員や担当の保育士が在宅子育て家庭を訪問し、子どもの成長に対する質問や相談を聴き、必要に応じて支援につなげ、早期対応を図っている。

その際に、子育て事業を掲載した「だっこカレンダー」を配布している。

**松尾** 見守り訪問事業を実施する上での課題は。

**子育て支援課長** コロナ禍で対面での会話や、ゆっくりと話ができないという現状があ

る。やむなく、ポストに入れて帰る場合もあるが、フオーロとして、保健師や保育士による電話での声掛けで、健診や子育て事業の案内や参加へのアプローチなど、切れ目のない支援に努めている。

**松尾** 産後ケア・家事支援の体制は。

**子育て支援課長** 令和3年度より妊娠中に2回、出生後から3歳児健診までに5回面談を実施している。保健師が面談で把握した状況に応じて、助産師による宿泊や日帰りでの個別指導や、家庭訪問指導も実施している。

さらに、5年1月より、妊婦及び18歳未満の児童がいる世帯を対象に、ヘルパーなどを派遣して家事や育児の一部を援助する「子育て世帯ヘルパー等訪問事

業」を実施している。定期的な面談や各種の相談事業を通じて、子育て世帯の実情に寄り添った支援に努める。

**松尾** 不登校の子どもの実態は。

**教育長職務代理者** 令和5年1月末現在で、小学校で6人、中学校で26人となっており、令和4年1月末と比較すると、小学校で4人、中学校で17人増加している。

不登校の要因として、昼夜逆転といった生活リズムの乱れ、それに伴う心身の不調などが挙げられる。

また、保護者はもちろん、本人にも学校に行けない原因が分からないまま長期間休んでいる児童生徒もいる。

**松尾** 不登校の子どもの対応は。

**学校教育課長** 不登校の未然防止及び不登校児童生徒の社会的自立に向けた支援強化事業として、SSR（スペシャルサポートルーム）が甲山中学校に設置されている。この他、教育相談所「高野塾」や県の教育委員会による教育支援センター

「スクールS」が開設されている。SSRは現在6人が利用している。SSR担当教員を中心に安全・安心と感じる居場所づくりに向けた環境整備、学習状況や興味・関心などに応じた多様な学びの提供と自己決定を意識した教育活動の推進に取り組んでいる。



リラックスした環境で過ごすスペシャルサポートルーム



たかはし 高橋 こうじ 公時 議員



### 問 「尾道」ナンバー導入はいかに

答 議会の結果を受け止める

高橋 「こ」当地ナンバー」いわゆる「地方版図柄入りナンバープレート」の請願が飲食組合代表外6人の代表の方々より、町と議会に提出されている。町長の考えを問う。

町長 令和4年2月に尾道市から町に対して協力要請があり、その後も議会、町内

の様々な団体へ尾道市から協力要請や説明会が行われた。議会において請願書の採択の結果を受け止め、今後の行政としての手続きを進めていく。図案の選定に当たっては、世羅町を認知いただけるよう、しっかりと町の意向を反映できるように取り組む。



### 問 マイナンバーカードの将来展望は

答 オンライン行政手続きを推進

高橋 取得したカードは今後どの様にかされ、行政手続きなどがスムーズになり簡素化されるのか、自治体独自の取組み、そして将来展望は。

町長 全ての市町村において、マイナンバーカード及びマイナポータルを通じ、「転出届」の提出や、「転入予約」を行うことが可能になる。

パスポートの申請手続きも一部オンライン化され電子申請が可能となる。

カードに搭載されたICチップの空き領域を活用して、条例の定める限りにおいて、町独自のサービスの展開が可能となる。町では、一世羅町DX推進本部において、オンライン行政手続きなどの実現に向けて検討する。



### 問 町長交際費はいかに

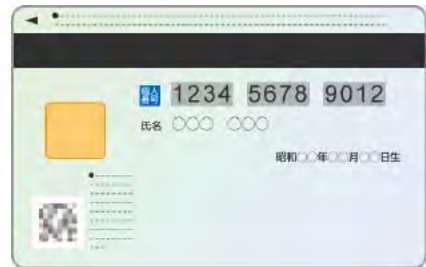
答 町のイメージアップに役立てる

町長 「町長交際費の支出基準」に基づき、社会通念上妥当と認められる範囲内において、支出できる項目、対象や上限額などを定めている。支出内容を毎月のホームページに掲載し公表している。

高橋 町の円滑な運営を図ることを目的に、町を代表し外部と交際するために要する経費である。交際費の支出基準はいかに。

高橋 世羅町特産品送付の効果は。

町長 町のPRに効果的な特産品を利用し、相手方や行事の内容などで種類が偏らないように様々なものを用意し、個別に選定している。町のイメージアップと、交際費の目的である友好関係や信頼関係の醸成に役立っている。円滑な行政運営を進める上で欠かせない有益なかわりを広め、継続し、深める事に繋がると考える。



活用が期待されるマイナンバーカード





矢山 武 議員



### 問 補聴器の購入と聴力検査に補助を

**答** 新たな制度創設の予定はない

**矢山** 補聴器の購入補助は。

**町長** 新たな制度創設の予定はない。社会参画を疎かにしない取組みを行って参りたい。

**矢山** 聴力検査への補助は。

**福祉課長** 日常の聴力検査への助成はない。

早期発見と早期治療により健康な生活を送っていただきたいと考えている。



### 問 肥料価格高騰対策は

**答** 国の支援を活用し7割補助

**矢山** 肥料高騰対策の申込件数と町の対応は。

**町長** 国が今年度実施している肥料価格高騰対策事業は、農家経営への影響を緩和するため、化学肥料の2割低減の取組みを行う農業者に対して肥料コスト上昇分の7割が支給される。

申請手続きは、業者から、農協や肥料販売業者などの取組実施者へ申請されたものを、県が集約することになっており、現在の申請件数は74件。

**矢山** 飼料高騰で厳しい畜産への対応は。

**産業振興課長** 昨年度末に国の交付金を活用し、一定の支援金を支給している。

リスフ要因はいずれも海外情勢が大きく影響するものであり、輸入に頼った配合飼料のあり方を見直さざるを得ない情勢となっている。

世界的な食料不足への対応も含め、食料や飼料を地域で賄う取組みについて検討する必要がある。



### 問 子ども医療費と保育料学校給食無償化を

**答** 国や県の動向を踏まえ検討

**矢山** 子ども医療費の完全無償化は。

**町長** 完全無償化は、県の動きや他市町の動向を注視しながら、子育て支援の更なる充実に向け、まずは所得制限の撤廃を行い、窓口負担の無償化は今のところ検討していない。

**矢山** 保育料完全無料化の必要財源と現状は。

**子育て支援課長** 令和3年度実績ベースで保護者の方々の負担は、3歳未満の保育料が約3895万円、3歳以上の副食費が約1184万円、その

他時間外保育料などが約60万円となり、年間総額約5139万円となる。

保育料の完全無料化は、在宅での子育てをされるご家庭の負担状況を考慮する必要があるので。

**矢山** 学校給食を完全無料化に必要となる予算は。

**教育長職務代理者** 小学校で3000万円程度、中学校で2000万円程度となり、総額概ね5000万円が必要となる。近隣他市町の状況や教育環境充実を踏まえ、効果的な施策の在り方を研究していく必要がある。



むかいだに しんじ 議員  
向谷 伸二

11 住み続けられるまちづくりを



### 問 道路法面の

### 草木処理は

**答** 単価見直しなど

活動支援を強化

**向谷** 町道法面草木処理の、町の考え方及び対策案は。

**町長** 高齢化と担い手不足により、町道草刈りの維持管理活動が年々難しくなっている。

燃料費高騰なども踏まえ、令和5年度から作業単価の見直し

しや補助上限額を設けないなど、支援を強化する予算を計上している。

**向谷** 自治区単位及び任意団体での委託の取組みは。

**建設課長** 町道草刈り委託事業は、予算の増加や交付金事業活



### 問 大雪時における除雪体制は

**答** 業者作業員数や

除雪機械に課題

**向谷** 除雪整備と初動体制及び課題は。

**町長** 町内の各建設業者と除雪契約を行い、所有する建設機械にて除雪を行っている。

除雪に従事できる業者作業員数や建設機械に限りがあり、

**建設課長** 年月の経過に伴い立木が大きくなり、枝木のはみだしや落ち葉による側溝の閉塞など、様々な問題が生じている。

根元からの伐採は、作業や運搬処分に多額の費用を要すことや、路線の交通量を鑑み、伐採の度合いを判断していく。

除雪に遅れが生じた。

**向谷** 除雪車配備の基準と、除雪路線の優先基準は。

**建設課長** 路面の積雪が15cmに達したら、除雪委託業者に要請。道路優先順位は、各建設業者の移動経



きれいに整備された道路法面

路を踏まえながら、交通量の多い幹線道路から優先し実施する。

**向谷** 今後の改善点及び見直し実施は。

**建設課長** 作業に入った時点で10cm近くの

圧雪があったため、除雪作業が困難になり、長時間通行に支障をきたす路線があった。事前に融雪剤をまくなどの対策や積雪の多い地域に除雪業者を重点的に配備するなど、早期の通行確保に努める。





議員 久保 正道



問 農業関係の物価高騰の  
対応策は

答 国や関係機関への  
要望を行う

久保 肥料などの価格変動の把握、効果的な経営指導は。

町長 今後も、肥料及び資材高騰が続くものと認識しており、引き続き国の交付金などの財源が見込まれる場合は、農業支援策を検討する。

久保 農業者への交

付金制度の今後の取組と考えは。

産業振興課長 情報の収集・発信、申請手続きの支援などを積極的にを行う。

久保 鳥インフルエ  
ンザにかかる、今後の経営指導と対策は。

産業振興課長 発生農家

の経営再開に向けては、国の手当金などがあるが、資金面以外にも、早期に事業が再開されるよう、畜産事務所や全農などの関係機関と連携する。

久保 畜産経営にか  
かる経営指導などの  
対策は。

産業振興課長 耕畜連携による地域内での飼料供給体制の強化や、畜産フラスター事業の活用による生産コスト削減の取組み支援を行う。

久保 国・県へ要望  
活動する考えは。

産業振興課長 国際情勢や、鳥インフルエ  
ンザなどの全国的な防疫上の課題によるところが大きく、町単  
独での解決が難しい。  
国や関係機関など  
への働きかけを引続  
き行う。



飼料高騰に苦しむ畜産農家





たはら けんじ 議員  
田原 賢司

11 住み続けられるまちづくりを

問 公営企業会計への繰出金ルールは

答 事業の効率化と負担額の抑制に努める

田原 長期前受金処理は。

町長 令和3年度公営企業会計決算審査で指摘があった「長期前受金の収益化」に関して、収益化するという整理ができていなかった。広島県水道広域連合企業団設立に伴い、

県から指摘があり、上水道事業会計及び公共下水道事業会計の令和4年度当初予算で、特別利益として計上し、収益化の処理を行った。今後は、企業団本部の指導を仰ぎながら遺漏のない会計事務に努める。また、町の財政状

況や水道事業の経営状況など、事業の効

率化と町からの負担額の抑制を図る。

11 住み続けられるまちづくりを

問 用途地域内の狭隘な町道や排水路整備は

答 他自治体の動向及び財政面などを検討

田原 用途地域内の狭隘な町道や排水路の整備計画などの考えは。

町長 令和3年に「世羅町都市計画マスタープラン」を策定し、都市計画区域内における交通の円滑化や、安全で快適な生活道路の整備・充実が必要であると整理をした。

業務2路線に着手した。引き続き都市計画区域及び、用途地域内の狭隘な町道や排水路の整備を計画的・効率的・効果的に進め、未利用地の有効活用につなげる。

田原 宅地開発事業者へ宅地内道水路の測量・分筆費用などの補助金を創設しては。

この課題を解消すべく、令和4年度において、都市計画区域内の道路改良事業4路線、道路改良事業の区間などを検討するための概略設計

建設課長 快適な居住環境の形成を図るため、一定規模の宅地開発を行う事業者に対し、事業費の一部

を補助している自治体もあるが、現在のところ、こうした補助制度の創設及び検討はしていない。

県内自治体の動向、必要性及び財政面などを検討する必要がある。



狭隘な用途地域内の町道整備を





藤井 照憲 議員



### 問 田んぼの将来をどうするのか

#### 答 農業振興ビジョンの方針を堅持

**藤井** 新規就農者の確保・育成は。

**町長** 農業ビジョンでは、世羅産業創造大学の卒業生数を2人ずつ10年間送り出す計画である。短期間に栽培ノウハウの体験や就農するタイミングなどに課題がある。雇用就農支援とし

てニューファーマー支援事業を引続き実施する。

**藤井** 担い手となる経営体の育成は。

**産業振興課長** 現在、120経営体が認定農業者として地域農業の中心的担い手になっている。国の新規就農者育成総合対策



### 問 地域再生のカギは

#### 答 就労や子育て施策に取組む

**藤井** 取組むべき課題は。

**町長** 進学時に町外に出られても、就職時、子育て期、定年後など、Uターン施策が重要である。

この取組みがITインなどの移住に繋がるものと考える。

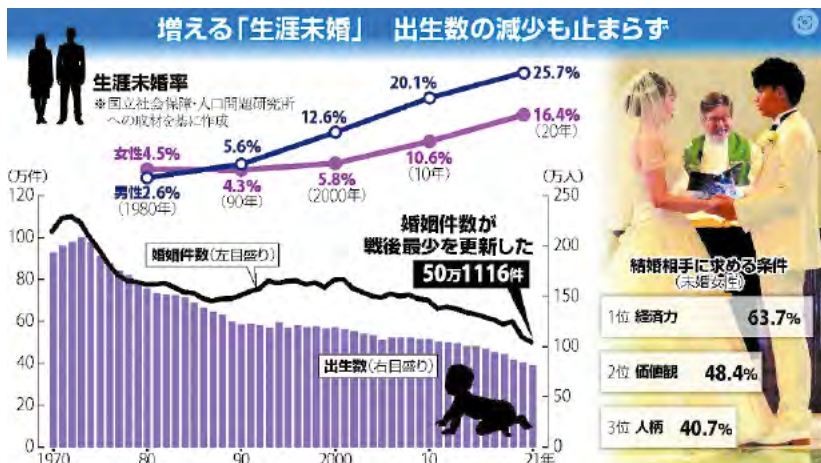
**藤井** 若者の流出を止める施策は。

**産業振興課長** 農地一筆

事業の活用を始め、町の支援事業による後継者育成や雇用就農支援を行う。

ごとに農地利用計画を地図化し、将来の農地の総合的な利用に関する目標などを定めた「地域計画」を令和6年度までに策定する。策定に係る地域の話し合いの中で耕作放棄地とならないよう取組む。

**企画課長** 令和3年度からの「若年者遠距離通勤助成事業」では、当初15人から今月末では35人が利用されている。町に住み続けて頂ける継続的な支援が重要である。また、就労や子育てに対しても、関係課と連携し効果的な施策に取組む。



**藤井** 仕事と子育てを両立させる支援策は。

**子育て支援課長** 保育所や認定こども園では、保護者の多様なニーズに対応した子育てサービスの提供や、家庭に代わる生活拠点として様々な体験や活動ができるよう取組む。

**藤井** 不妊治療への更なる公的助成は。

**子育て支援課長** 県では、令和5年度当初予算に全額自己負担となった方への助成メニューを追加したことから、本町においても同様の助成措置を行うこととした。



議員 剛 上本



問 保育の

今後は

答 人員確保と保育の質の向上

上本 今年度の出生数は60人を下回るが、少子化・出生率アップの具体的な施策は。

町長 妊娠期から出産・子育て期への切れ目のない寄り添った支援をし、皆様が安心して子どもを産み、育てられる環境を整える。

上本 保育士不足の現状と対策は。

子育て支援課長 保育士不足により、一部混合保育を行う状態であり、私立認定こども園では、地域子育て拠点事業・一時預かり事業などができない施設もある。



問 町のDX推進は

DX推進は

答 情報発信体制の整備

上本 世羅町DX推進計画の具体的な取り組みと、町民に対するメリットは。

上本 保育で他市町との差別化を講じ、保育を希望される方に対し全員入所できる考えは。

保育士募集を行い、ゆとりある保育運営に努める。

子育て支援課長 町独自の施策では、0歳から3歳児までの保育料基準額の半額を支援しているが、保育士不足・財政的な課題など整理し、人員確保とともに保育の質の向上に努める。

上本 スマホ教室開催事業での予算不利用理由は。

企画課長 国のデジタルデバйд対策の交付金事業が不採択となったことから、携帯会社及び世羅高校と協議を重ね、「スマホ相談会」や「ス

町長 令和7年度末までを計画期間とし、取組事項として12項目を掲げている。町民への直接的な利便性向上の取組として、行政手続きのオンライン化、※デジタルデバйд解消の対策、キャッシュ

マホ相談会」や「ス



スマホ教室でスキルアップ

マホ教室」が開催でき、関係各位のご尽力により講師料などの経費を要することなく開催できた。

上本 スマホ教室の開催には、教える側の人材確保問題がある、具体的な施策は。

企画課長 スマホ相談会の開催は、世羅高校生徒主体での取組を継続していただける。

教室型の講座は、次年度以降も開催する方向で準備を進めている。参加者のスキルアップにつながる取組に努める。

※デジタルデバйд…情報通信技術の活用機会や活用能力の有無によって生じる、社会的および経済的な格差



# サロンの仲間たち

No. 10

## サロンひがしで地域づくり(東地区)

スタッフ 内海智子さん

平成26年8月に東地区で行われていた「ひまわり女性会」・「男性料理教室」・「ウォーキング」の活動をまとめて「サロンひがし」を立ち上げられ、9年目を迎えられた。登録会員は56名、多い時の参加者は30名余りでサロンを続けられている。一緒に楽しもうと取材を兼ねて、始めの「百歳体操」から参加することとした。

朝からのあいにくの雨のため、参加者は少なかったが、開始の30分前には準備に取り掛かれていた。議会広報の「サロンの仲間たち」の取材に來ましたと告げると、「よく知って頂くために、参加者全員と意見交換会をしましょう。」との提案があり、1時間余りサロン活動の実態や悩みを伺うことができた。この間、地域をリードされるパワーに圧倒され、笑いの中に活発な意見が次々と出るなど、お年寄りのふれあいや健康づくりだけの場ではなく、地域を思い真剣に取り組まれていると感じた。

笑顔と笑い声が絶えないゆかいなサロンのように思えるが、会員の高齢化と減少を一番気にされている。免許返納や免許証のない方も送迎もできずと声をかけて参加の呼び掛けや、新規会員の掘り起こしもしておられるが、それぞれにお仕事もされており、人数が増えないと悩まれている。

サロンが地域づくりとコミュニティの輪が広がることを願って、締めくくりは水戸黄門の「あゝ人生に涙あり」を歌われ、「何もしないで生きるより、何かを求めて生きようよ」と皆さんで唱和される姿に力強さを感じた。

(藤井照憲)



### 表紙紹介

別迫にある世羅高原農場では、降り注ぐようなしだれ桜のピンクに加え、水仙の黄色とのコントラストが楽しめる。

これから町内では、花々が咲き誇り心穏やかに愛でることができ。カラフルな春の花々の競演が楽しみ。



### 編集後記

心地よい春の日差しに、ウォーキングを楽しむこの頃です。

令和5年第1回定例会では、予算審査特別委員会が設置され、各会計当初予算案について、活発な質疑が行われました。予算は、地方公共団体の一定期間(一会計年度)における収入と支出の見積りであり、行政がどのような形で行われるか具体的に表現し、一覧表(予算書)にしたもので、『予算は行政の設計書』と言われます。可決された予算が適切に執行され、住民生活の向上や町の活性化に最大の効果をあげることを期待します。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大から3年が経ち、感染症法上の位置づけの見直しが見え、停滞していた経済社会活動を、平時の日常に向けた兆しが見えてまいりました。これから花が咲き始め、暖かい日差しが降り注ぐ季節が到来します。この春からは、お互いの笑顔が見られる、笑顔の花が咲き乱れる町になることを望みます。

これからも分かりやすく、読みやすい議会だよりをお届けできるように取り組んでまいります。

(田原賢司)

### 議会広報広聴常任委員会

委員長/藤井 照憲 副委員長/松尾 陽子  
委員/上本 剛・向谷 伸二・田原 賢司・山田 睦浩



世羅町議会  
ホームページ

左の2次元コードを読み取ってアクセスしてください